

諏訪圏工業メッセ2023

総務産業常任委員会



出展した町内企業

坂城町からは
 (株)ケーエムケー、
 (株)シンコー工業、
 (株)ヤマザキアクト
 ティブの3社が
 出展し、販路拡大
 のため、担当者が
 熱心に自社製品
 のPRを行って
 おり、我々も各社
 から製品の説明
 や今後の開発へ
 の展望などを聞くことが
 できた。
 今年の諏訪圏工業メッ
 セは、これまでの諏訪市
 から岡谷市に会場を移
 し、初めての開催となっ
 たが、会期中の来場者数
 は約2万人で前年よりも
 大幅に増加した。私たち
 は3日間の会期中の2日
 目に視察したが、会場に
 は、企業関係者に加え、
 諏訪地域の小中学生や高
 校生も大勢来場されてお
 り、熱心に各ブースの担
 当者の話を聞いていた。
 地域の将来のものづくり
 を担う人材確保の面から
 もこの展示会は大きな役
 割を持っていると感じた。
 現在、企業は、円安や物
 価高、混沌とする世界情
 勢などへの対応を迫られ
 ているが、この展示会を
 視察して、これらの懸念
 材料を吹き飛ばすような
 熱気を感じた。坂城町で
 も、今後開催される「さか
 きものづくり展」に期待
 したい。(山城 峻一)

複合施設と古民家利活用

社会文教常任委員会



古民家「みおやの里」

社会文教常
 任委員会は11
 月13日(月)富
 山県立山町の立
 山町元気交流ス
 テーション「みら
 いぶ」、14日(火)
 に、石川県中能
 登町古民家「み
 おやの里」を視
 察した。
 「みらいぶ」
 の1階は駅改札
 口、図書館、イベ
 ント広場やホー
 ル等アクセスしやすい
 交流ゾーン。2階は児童
 書を中心とした図書館、
 サークルや地域の催しが
 行える地域交流センター
 ゾーン。3階は健康福祉
 課、保健センター、社会福
 祉協議会がある健康福祉
 ゾーンの3階建て複合施
 設である。施設内は、あか
 るく、調度品含めやさし
 い雰囲気を利用しやすい
 を感じ取れる。みんなが、
 より集まりやすい環境を
 整えることで、地域交流
 の促進に役立つと思う。
 町民の健康と福祉の向上
 を図り、住民の暮らしを
 豊かにすることを創造さ
 せる複合施設であった。
 ※古民家「みおやの里」
 は、主屋は切妻造りのあ
 ずま建ちの外観で、井桁
 状の太い梁や、広い土縁
 に地域的な特色を見せる
 旧能登街道沿いの古民
 家。古民家再生の目的と
 して①旧街道沿い民家の
 家並み保存のモデル整備
 ②音楽・芸術家の活動拠
 点整備③御祖地区のまち
 歩き拠点整備を目指し
 ている。現在、ベビーマッ
 サージ、ネイル体験など
 各種教室、会議やワーク
 ショップ等活動の場とし
 て利用されている。女性
 の利用が9割と多いが、
 幅広い年齢層に利活用さ
 れている。また、女性の口
 込みによるネットワーク
 が、利用拡大に貢献して
 いる。地域の観光振興の
 場、コミュニティ形成が
 伺える。

※古民家「みおやの里」
 旧稲島邸家屋
 明治42年に新築
 建築面積240㎡
 平成23年改修
 事業費約4800万円

(水出 康成)